

別記様式第 1 号ー 2 （第 6 第 1 項関係）

食品アクセス緊急対策都道府県事業実施計画

事業担当者名及び連絡先	都道府県名 〇〇県			
	氏名（ふりがな） 農林 太郎（のうりん たろう）			
	所属（部署名等） 〇〇県庁 〇〇〇部〇〇〇〇〇課			
	役職 課長補佐			
	所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇9999 番地			
	電話番号	〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇	F A X	〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇
	E-mail : abcd-efg@pref.hijk.lg.jp			
経理担当者名及び連絡先	氏名（ふりがな） 食品 花子（しょくひん はなこ）			
	所属（部署名等） 〇〇県庁 △△△部△△△△課			
	役職 係長			
	電話番号	〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇	F A X	〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇
	E-mail : bbcd-efg@pref.hijk.lg.jp			

1 事業の目的 (事業の背景となる地域の課題等を踏まえ、事業の目的を記載してください。) 県内において、食料提供等の支援が必要となる生活困窮者が急増している。県内にフードバンクの数も〇か所しかなく(〇〇調べ)、また、こども食堂の開催頻度も高くない現状を踏まえ、これらの課題を県の責務として解決する必要がある。これまでもフードバンクやこども食堂への支援は行ってきた(令和〇年度〇〇事業など)が、本事業を活用し、食品提供を行う団体の新設及び取組拡大を行うことで、より多くの食品アクセス困難者に対し食品の提供を実現する。また、県内のこどもの食のリテラシーが低下している背景もあり、農業体験や、廃棄される予定だった食品の活用をPRすることで、県民の食のリテラシー向上を図る。 【実行計画の策定を行う場合】 県内において、食料提供等の支援が必要となる生活困窮者が急増している。県内にフードバンクの数も〇か所しかなく(〇〇調べ)、また、こども食堂の開催頻度も高くない現状を踏まえ、これらの課題を県の責務として解決する必要がある。しかし、こういった食品アクセスの確保に取り組むための計画が県内にはないため、本事業を用いて実行計画の検討・策定を行う。
2 成果目標 食品提供団体の新規設立及び取組拡大、食品アクセスの質を向上することにより、地域における円滑な食品アクセスの確保に寄与する。 具体的には、 ・食品提供団体の数を令和6年度末までに〇か所増やす。(県の〇〇計画において令和〇年度までに食料提供団体を〇か所増やす目標の記載がある) ・こども食堂「〇〇〇〇」、「〇〇〇〇」などの取組を通じて一年あたりの食事の提供可能人数を〇〇%増やす。 ・体験や発信を通じて、食へのリテラシーが向上した住民の数を〇〇人増やす。 【実行計画の策定を行う場合】 県内の食品アクセス確保への方針・取組を示した5か年実行計画を策定する。
3 事業の内容・実施方法 (事業の目的の実現に向けた取組内容や、事業の実施方法を具体的に記載してください。) 【事業の内容・実施方法】 1 フードバンク、こども食堂の新規設立及び取組拡大 ①委託先：一般社団法人〇〇〇〇(フードバンクの新規設立) 取組内容：現在、〇〇市にはフードバンクがなく、市内のこども食堂の食材は、〇kmの距離がある〇〇市のフードバンクからの月に数回の提供や、近隣住民の寄附により成り立っている状態である。そこで、〇〇市内に令和6年12月1日を目途にフードバンクを開設し、市内〇か所のこども食堂等に食材の提供を行う。また、市内の未利用食品を募る場所としても機能させる。取り扱う食品については、冷蔵施設を導入することで市内の生産者による規格外野菜も受取・保存できるようにし、提供食品にも栄養バランスに偏りがないように配慮する。 実施時期：令和6年4月～令和7年3月 実施場所：〇〇市〇〇町 委託費：〇,〇〇〇千円 ②委託先：特定非営利活動法人〇〇〇〇〇(こども食堂の取組拡大) 取組内容：〇〇市のこども食堂〇〇〇〇においては、保管設備が十分でないことや、食材の寄附が少ないことなどにより毎月1回、延べ〇〇人の食事の提供しか行えていなかった。こども食堂〇〇〇〇を利用する住民の中には、学校給食がメインの食事になっている児童も存在し、本こども食堂において食事の提供頻度を高める必要がある。本事業を活用し、毎月4回、延べ〇〇〇人に提供頻度を増やし、また、冷蔵設備の拡充により多様な食材を使用し栄養バランスにも配慮する。さらに、〇〇市社会福祉協議会と連携して広報活動を行い、住民や市内の食品企業等から未利用食品の寄附の募集・案内を行うとともに、利用者拡大のためのチラシを作成し、学校付近の掲示板等に掲示する。 実施時期：令和6年4月～令和7年3月 実施回数：月〇回 実施場所：〇〇市〇〇町

委託費：〇,〇〇〇千円

2 農林漁業体験の機会の提供

事業実施：〇〇県庁〇〇〇部〇〇〇〇〇課

取組内容：県内の小学校で行うアンケートによると、小学生の食へのリテラシーが近年低下傾向であることが分かった。そこで、県内の農業協同組合と連携し、県内〇ヶ所で、小学生に農作物の栽培から加工・調理までを体験してもらうことで、食への関心を高める。

実施時期：令和6年4月～11月

実施回数：計〇回

実施場所：〇〇市や〇〇市の畑など

事業費：〇,〇〇〇千円

3 廃棄されてしまう食材の活用などの取組の普及啓発

委託先：株式会社〇〇〇〇

取組内容：株式会社〇〇〇〇では、生産、製造過程で廃棄していた食材を再加工し、おいしく食べられる独自ブランドの商品を開発した。そこで、廃棄されてしまう食材が、こども食堂等で提供されるまでを撮影・編集した動画をホームページや各店舗内のデジタルサイネージで公開することで、消費者が食品のサプライチェーンを意識し、食について関心を持つように図る。また、学校に対しては、出前授業などを行い、当該動画を用いて児童が食品のサプライチェーンについて関心を持てるような啓発を図る。

実施時期：令和6年4月～令和7年3年

実施場所：県内の〇〇スーパー及び小・中学校

委託費：〇,〇〇〇千円

【実行計画の策定を行う場合】

事業実施：〇〇県庁〇〇〇部〇〇〇〇〇課

取組内容：県内の食品アクセス確保への方針や取組を示した実行計画を検討・策定するために関係部署による検討会を設置し、令和6年5月から7月にかけてフードバンクやこども食堂等に知見のある有識者〇人を招いてヒアリングを行う。これを踏まえて令和7年3月の実行計画の策定に向けて検討を進める。

実施時期：令和6年4月～令和7年3年

実施場所：〇〇県

事業費：〇,〇〇〇千円

4 事業実施スケジュール

(事業のスケジュールについて、具体的な内容が分かるように記載してください。)

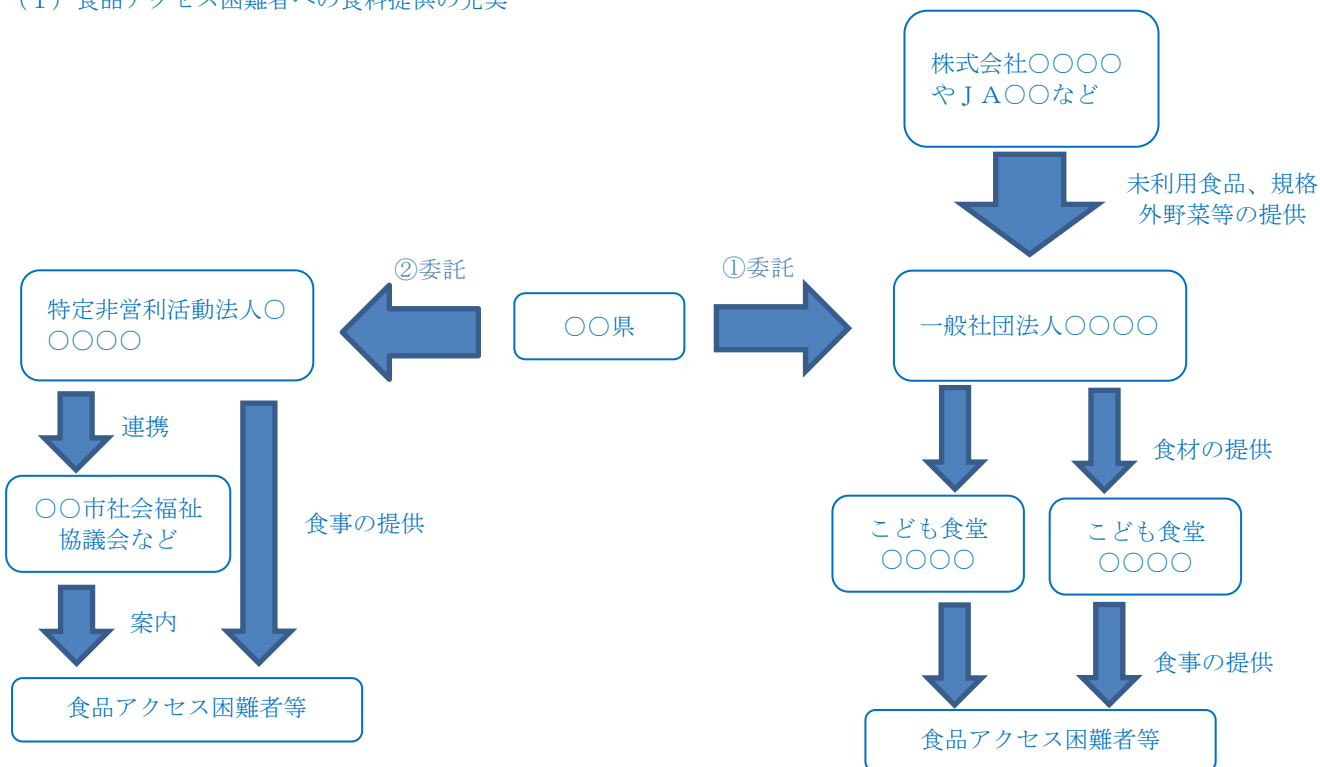
事業メニュー	事業実施者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
食品アクセス困難者への食料提供の充実	一般社団法人〇〇〇〇				関係者等との調整・開設準備					12/1開設				
	特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇				調理設備の導入					月1回→月4回開催				
実行計画の策定	〇〇県庁〇〇〇部〇〇〇〇〇課				検討会開催	有識者ヒアリング			検討会開催	検討会開催	検討会開催	計画の策定		
産地や産品の特性等の消費者への訴求														
農林漁業体験機会の提供	〇〇県庁〇〇〇部〇〇〇〇〇課				イベントの開催									〇ヶ所×〇回 計〇〇回
学校給食等を通じた地元食材の提供														
郷土料理に親しむ機会の提供														
共食の機会の提供														
食品アクセスを支える消費行動の促進に向けた啓発・広報活動	株式会社〇〇〇〇				撮影・編集				公開・授業の開催					H P、県内〇店舗で公開 出前授業で活用 (〇回)

5 実施体制

(事業実施体制を図示してください。また、連携又は委託を行う団体がある場合には、その名称、概要及び事務処理体系についても記載してください。)

1 事業実施体制

(1) 食品アクセス困難者への食料提供の充実



【委託先】

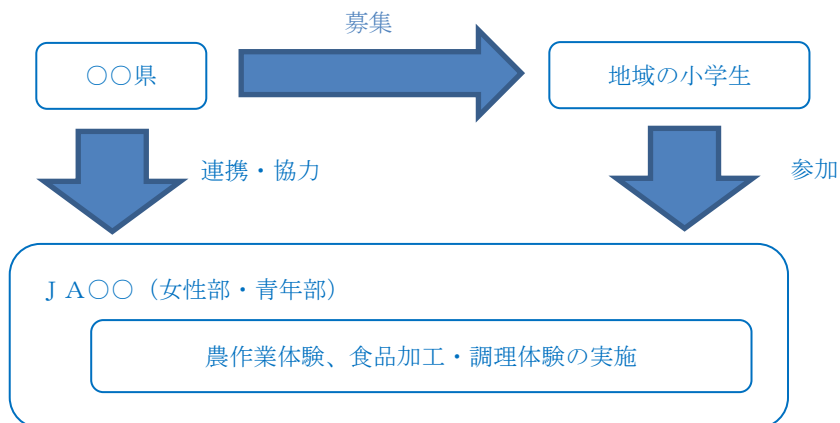
(①の取組について)

法人名：一般社団法人〇〇〇〇
所在地：〇〇県〇〇市〇〇町〇〇1234 番地
電 話：〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
代表者：会長 〇〇 〇〇
URL：http://www.***

(②の取組について)

法人名：特定非営利活動法人〇〇〇〇〇
所在地：〇〇県△△市△△町△△5678 番地
電 話：〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
代表者：代表 △△ △△
URL：http://www.***

(2) 農林漁業体験機会の提供



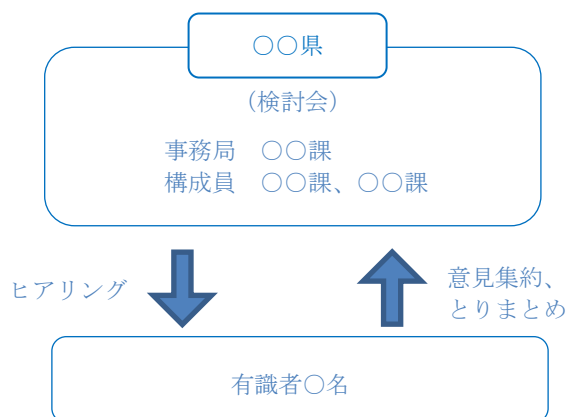
(3) 食品アクセスを支える消費行動の促進に向けた啓発・広報活動



【委託先】

法人名：株式会社〇〇〇〇
 所在地：〇〇県〇〇市〇〇町〇〇9999 番地
 電 話：〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
 代表者：会長 〇〇 〇〇
 URL：http://www.***

【実行計画の策定を行う場合】



6 事業の成果・効果の検証方法

- ・食品提供団体の数を令和6年度末までに〇か所増やす。
 県は毎年更新している県内のフードバンク及びこども食堂一覧を作成するに当たって、県内のフードバンク及びこども食堂の調査を行っている。その調査によって本事業による県内の食品提供団体の数の増減を検証する。
- ・こども食堂「〇〇〇〇」において一年当たりの食事の提供可能人数を〇〇%増やす。
 こども食堂「〇〇〇〇」に昨年度の食事の提供をした実績と、事業年度における実績を提出してもらうことで、効果を検証する。
- ・体験や発信を通じて、食へのリテラシーが向上した住民の数を〇〇人増やす。

農林漁業体験及びスーパーによる出前授業の実施後に参加者に対してアンケートを実施し食のリテラシーが向上した人数を把握することで、効果の検証を行う。

【実行計画の策定を行う場合】

実施計画を策定・提出する。

(注) 1 関係書類として、「別添1 総括表」及び「別添2 経費内訳書」を添付すること。

2 変更の場合には、本様式中「1 事業の目的」とあるのは、「1 変更の理由」（中止の場合は「1 中止の理由」、廃止の場合は「1 廃止の理由」）と置き換え、補助金の交付決定により通知された際の事業内容等と変更後（中止の場合は中止後、廃止の場合は廃止後）の事業内容等とを容易に比較対照できるように変更部分を二段書きとし、変更前（中止又は廃止前）を括弧書で上段に記載すること。

3 添付資料がウェブサイトにおいて閲覧が可能な場合は、当該ウェブサイトの URL を記載することにより当該資料の添付を省略することができる。

食品アクセスの確保に向けた5か年実行計画又はそれに相当する中長期の計画（事業を実施する市町村のものでも可）を添付してください（交付申請書提出の時に提出いただいても構いません。）。

別添 1 総括表

区 分	補助事業に 要する経費 (A) + (B)	負担区分		事業の委託	備考
		国庫補助金 (A)	補助事業者 (B)		
1 食品アクセス 困難者への食料 提供の充実	円 〇〇〇〇	円 〇〇〇〇	円 〇〇〇〇	(1) 委託先 ①一般社団法人〇〇〇〇 ②特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇 (2) 委託する事業の内容及び当該事業に要する 経費 ①・研修開催費（講師謝金、講師旅費） ・配送車両費（リース） ・冷蔵保管設備費（リース） ・システム導入・開発費 ・消耗品費 ・普及宣伝費 ②・研修開催費（講師謝金、講師旅費） ・厨房設備費（リース） ・冷蔵保管設備費（リース） ・消耗品費 ・普及宣伝費	
2 農林漁業体験の機 会の提供	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇		
3 食品アクセスを支 える消費行動の促進 に向けた啓発・広報 活動	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	(1) 委託先 株式会社〇〇〇〇 (2) 委託する事業の内容及び当該事業に 要する経費 ・企画・デザイン費 ・撮影スタッフ日当・旅費 ・編集費 ・HP作成費 ・講演者謝金 ・講演者旅費 ・資料作成費	

【実行計画の策定を行う場合】 実行計画の策定	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	・ 消耗品費 ・ 普及宣伝費	
計	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		

（注） 変更の場合には、補助金の交付決定により通知された際の事業内容等と変更後（中止の場合は中止後、廃止の場合は廃止後）の事業内容等とを容易に比較対照できるように変更部分を二段書きとし、変更前（中止又は廃止前）を括弧書で上段に記載すること。

別添 2 経費内訳書

区 分	補助事業に 要する経費 (A) + (B)	負担区分		経費の根拠
		国庫補助金 (A)	補助事業者 (B)	
食品アクセス緊急対策事業 1 食品アクセス困難者への食料提供の 充実 ①一般社団法人〇〇〇〇	円	円	円	
・研修開催費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	1 日〇円×3 日×〇人=〇〇円
講師謝金	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	交通費〇〇～〇〇 (バス) 〇円×往復 ×〇名=〇〇円
講師旅費				経費の根拠：一般社団法人〇〇〇〇会「報償費支給基準表」、 「旅費の手引き」 による確認
・配送車両費 (リース)	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇か月×〇円=〇〇円
・冷蔵保管設備費 (リース)	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	経費の根拠：業者ホームページによる確認
・システム導入・開発費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇か月×〇円=〇〇円
・消耗品費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	経費の根拠：業者ホームページによる確認
・普及宣伝費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	一式〇〇円
②特定非営利活動法人〇〇〇〇〇				経費の根拠：業者参考見積による確認
・研修開催費				経費の根拠：前年度実績による
講師謝金	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇か月×〇円=〇〇円
講師旅費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	経費の根拠：業者ホームページによる確認
・厨房設備費 (リース)	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	1 日〇円×3 日×〇人=〇円
・冷蔵保管設備費 (リース)	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	交通費〇〇～〇〇 (バス) 〇円×往復 ×〇名=〇〇円
・消耗品費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	経費の根拠：特定非営利活動法人〇〇〇〇〇「報償費支給基準 表」、「旅費の手引き」による
・普及宣伝費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇か月×〇円=〇〇円
				経費の根拠：業者ホームページによる確認
				〇か月×〇円=〇〇円
				経費の根拠：業者ホームページによる確認
				〇個×〇円=〇〇円
				経費の根拠：前年度実績による
				一式〇〇円

				経費の根拠：業者参考見積による確認
2 農林漁業体験の機会の提供				
・講師謝金	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	1時間〇円×3日×〇人＝〇円 経費の根拠：〇〇県「謝金規程」による
・資料印刷費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇円×〇冊＝〇〇円 経費の根拠：業者見積書による
・普及宣伝費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	一式〇〇円 経費の根拠：業者参考見積による確認
・保険料	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇円×〇人＝〇〇円 経費の根拠：業者ホームページによる確認
・貸し切りバス借料	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇円×〇台＝〇〇円 経費の根拠：業者ホームページによる確認
・食材費（調理体験の教材）	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	一式〇〇円 梅干し〇個×〇円 わかめ〇パック×〇円 豆腐〇パック×〇円
3 食品アクセスを支える消費行動の促進に向けた啓発・広報活動 株式会社〇〇〇〇				
・企画・デザイン費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	一式〇〇円 経費の根拠：業者見積書による
・撮影スタッフ日当	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	1日〇円×3日×〇人＝〇〇円
・撮影スタッフ旅費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	交通費〇〇～〇〇（バス）〇円×往復×〇名＝〇〇円 経費の根拠：株式会社〇〇〇〇「報償費支給基準表」、「旅費の手引き」による
・編集費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	一式〇〇円 経費の根拠：業者見積書による
・HP作成費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	一式〇〇円 経費の根拠：業者見積書による
・講演者謝金	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	1日〇円×3日×〇人＝〇〇円
・講演者旅費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	交通費〇〇～〇〇（バス）〇円×往復×〇名＝〇〇円 経費の根拠：株式会社〇〇〇〇「報償費支給基準表」、「旅費の手引き」による
・資料作成費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	一式〇〇円 経費の根拠：業者見積書による
・消耗品費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	一式〇〇円 経費の根拠：前年度実績による
・普及宣伝費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	一式〇〇円 経費の根拠：業者見積書による

【実行計画の策定を行う場合】 ・有識者謝金 ・有識者旅費 ・消耗品費 ・資料印刷費	○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○	○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○	○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○	1日○円×1日×○人＝○円 交通費○○～○○（バス）○円×往復×○名＝○円 経費の根拠：株式会社○○○○「報償費支給基準表」、「旅費の手引き」による 一式○円 経費の根拠：前年度実績による ○○円×○冊＝○円 経費の根拠：業者見積書による
計	○○○○	○○○○	○○○○	

（注） 変更の場合には、補助金の交付決定により通知された際の事業内容等と変更後（中止の場合は中止後、廃止の場合は廃止後）の事業内容等とを容易に比較対照できるように変更部分を二段書きとし、変更前（中止又は廃止前）を括弧書で上段に記載すること。